

国際交流研究科 国際交流専攻

2025年度 第I期入学試験問題

小論文

(一般入試)

小論文問題

以下の設問（１）～（４）の中から２問を選択し、それぞれに別の解答用紙を使って解答しなさい。なお、解答にあたっては、選択した問題番号を明記しなさい。

- （１）日本国憲法第 68 条は、首相および国务大臣の過半数は国会議員の中から選ばなければならないと規定しているが、その理由を述べなさい。

- （２）工場や製鉄所などから排出された二酸化炭素（CO₂）を回収し、地中に埋めて貯留する「CCS: carbon dioxide capture and storage」とよばれる取り組みの事業化が、地球温暖化対策の柱の一つとして官民一体となって進められている。しかしこの技術はまだコストや輸送手段、とくに安全確保の点で多くの課題があることが指摘されている。この取り組みの事業化についてあなたの考えを述べなさい。

- （３）パリ・オリンピックが無事終了した。近代オリンピックはアテネ大会（1896 年）から始まりロサンゼルス大会（1984 年）より本格的な商業化の取り組みが開始されたが、依然として「五輪は不況のトリガーになる」とされている。それでもなお、自国でのオリンピック開催を望む声が多いのは何故なのか。①IOC（国際オリンピック委員会）、②国・開催都市、③メディア・スポンサー企業の立場から、オリンピックのビジネスモデルを用いて、その理由を説明しなさい。

- （４）日本ではライフスタイルや価値観の多様化により、地域コミュニティの衰退がすすんでいる。そのなかで、防災、高齢者やこどもの見守り、居場所づくりといった、地域で対応するニーズがある問題に対して、町内会や自治会などでは十分に対応しきれなくなっている。今後、この状況を改善するためには、どのような取り組みが必要か、あなたの考えを述べなさい。